歯科医師より２歳６か月児の保護者に特にお伝えしたいこと

１）フッ素の歯への効果について

●エナメル質の修復を促進

酸により歯から溶け出したカルシウムやリンを補うこと（再石灰化）を促進します。

●歯の質を強化

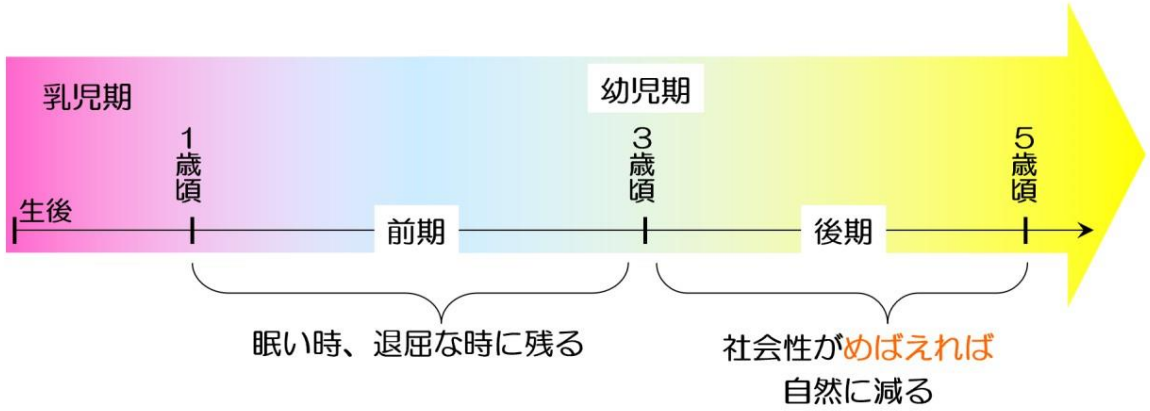
歯の表面を覆うエナメル質を、酸に溶けにくい性質に変え、ムシ歯への抵抗力を高めます。

●菌の働きを弱める

ムシ歯を引き起こす細菌の働きを弱め、酸がつくられるのを抑えます。

※市のフッ素塗布は２歳半で終わりますが、この効果を持続するため、
かかりつけ歯科で定期的に健診とフッ素塗布を続けましょう

２）指しゃぶり・おしゃぶりについて



写真のように歯に影響が出ている場合は、積極的にやめさせましょう